

令和5年

新しい自治会支援 について

日野市
企画部地域協働課





1. 自治会の現状と課題
2. 自治会支援の検討
 - (1) これまでの経過
3. 意見交換会でいただいたご意見、新たな支援策（案）
 - (1) 加入促進
 - (2) 地域・他団体との連携
 - (3) 負担軽減
 - (4) 補助金
4. 地域協働課以外の補助金、支援紹介
5. スケジュール（予定）
6. 資料(未加入者へのアンケート結果まとめ)

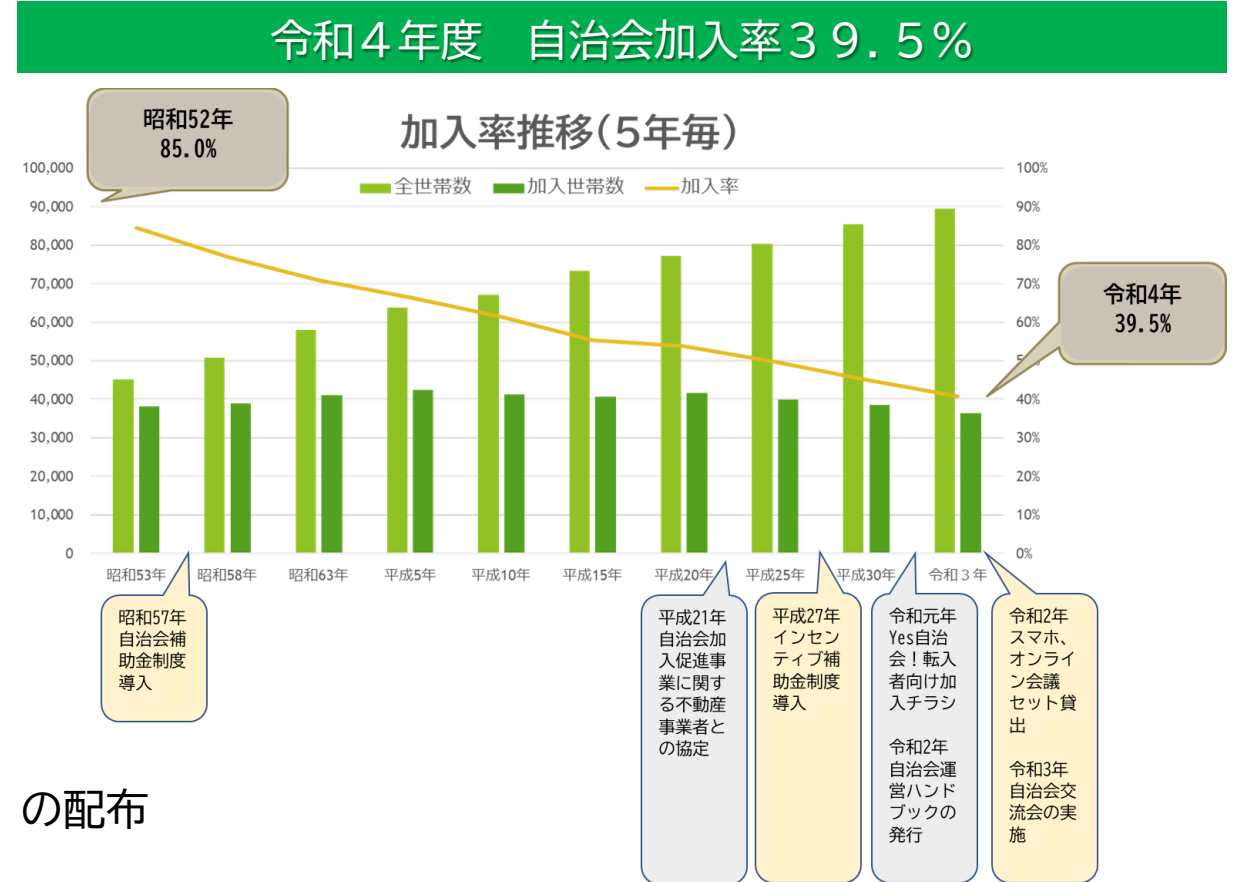
1. 自治会の現状と課題



- 自治会は、うるおいある地域生活を育むだけでなく、安全・安心なまちづくりにおいても重要な役割を果たしており、地域社会をつくるために大切な自主的な組織です。
- しかし、自治会加入率は昭和52年の85%をピークに、年々低下しており、令和4年度は39.5%で、4割を切っています。
- 日野市はこれまで、自治会活動へ様々な支援を行ってきましたが、現在の支援策の継続では、効果的な支援につながっていないのではないかと考え、新たな支援策の検討を開始しました。

<現在の自治会支援策>

- 加入促進支援 ⇒ 転入者へのチラシ（YES自治会）の配布
- 運営支援 ⇒ 自治会運営ハンドブックの作成
物品貸出（テント、長机、スクリーン、オンラインセット等）
- 課題解決支援 ⇒ 自治会交流会の実施
- 補助金による支援 ⇒ 自治会補助金、自治会活動インセンティブ補助金、自治会集会所補助金



2. 自治会支援の検討



(1) これまでの経過

R4. 8月

- 自治会アンケートの実施(回答率61.3% 144自治会/235自治会)
- 自治会の課題、負担に感じる業務
- 補助金の主な用途、補助金の必要性を感じる活動

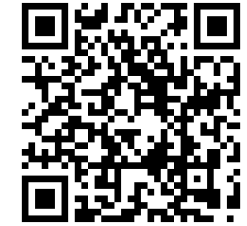
R5. 1月

- 自治会支援の在り方に関する意見交換会
(全7回、58自治会、87名参加)
- 自治会活性化につながる効果的な支援についての意見交換会

R5. 1月

- 自治会未加入者アンケートの実施(回答832件)
- 自治会のイメージ、加入しない理由
- 地域で参加している活動、生活するうえで不安に思っている事

▼自治会アンケート結果はこちらから



<https://www.city.hino.lg.jp/kurashi/shiminkatsudo/jichikai/1022515.html>

▼意見交換会での配布資料、報告書はこちらから



<https://www.city.hino.lg.jp/kurashi/shiminkatsudo/jichikai/1023868.html>

3. 意見交換会でいただいたご意見、新たな支援策（案）



（1）加入促進

いただいたご意見（抜粋）

- 自治会への加入方法を分かりやすく案内してもらいたい。
- 自治会活動への理解を促進する為の発信をしてもらいたい。
- 転入者や自治会活動に無関心な層がアクセスしやすい発信をしてほしい。

新たな支援策（案）

- 市でも加入申し込みの受付を行います。
○市のホームページから加入申込ができるようにします。
- 自治会活動を積極的にPRし加入促進に努めます。
○地域かわら版、市ホームページ等で自治会活動を紹介
- 転入者に積極的に自治会をPRし魅力を伝えます。
○転入者向けチラシ（Yes自治会！）の内容の充実を図ります
○不動産事業者を介して加入促進チラシ配布（希望自治会）

3. 意見交換会でいただいたご意見、新たな支援策（案）



(2) 地域・他団体との連携

いただいたご意見（抜粋）

- 近隣自治会と横のつながりをつくる仕組みが欲しい。
- 他自治会のノウハウやアイデアを共有できる仕組みが欲しい。
- 市の相談窓口が分かりにくい
- 市の職員にコーディネーターとして入って欲しい
- 行政が縦割りで活動しにくい。

新たな支援策（案）

- 繋がる場をつくっていきます。
- 自治会同士や他団体との交流機会を作ります。
- アイデアや取り組みを共有していきます。
- 自治会運営のアイデア集を新しく作ります
- 交流サイトHi-Know!を活用していきます
- 市の担当窓口をわかりやすく明確にして相談体制を整えます。
- 地域協働課の地区担当者は顔の見える関係づくりを心掛けます
- 意見を聞いて自治会お役立ち連絡リストを作成します
- 地域協働課として市の各課と連携して縦割りの弊害を解消していきます。

3. 意見交換会でいただいたご意見、新たな支援策（案）



(3) 負担軽減

いただいたご意見（抜粋）

- 回覧が負担になっているため、広報と同内容は回覧依頼しないで欲しい。
- 紙での回覧が大変なのでデータで送って欲しい
- 市からの依頼ごとが多くて会長や役員負担になっている

新たな支援策（案）

- 回覧の負担軽減(関係機関に協力を働かけます)
- 市から発送する回覧物を月2回から月1回に減らします。
- 希望する自治会には回覧データを送付します。市ホームページにも回覧物のデータを掲載します。
- 市からの業務依頼の軽減を図ります。
- 地域協働課から市役所各課に対し、自治会に依頼する業務の軽減を依頼します。(一斉清掃など)

2. 意見交換会でいただいたご意見、新たな支援策（案）



（4）補助金

いただいたご意見（抜粋）

- 自治会補助金の申請に必要な、未加入世帯が把握できない
- 自治会運営の事務に係る補助の必要性が高いと感じる。
- インセンティブ補助金の交付決定が遅い
- インセンティブ補助金の金額が申請時点では不確定
- インセンティブ補助金の申請書類が煩雑

新たな支援策（案）

- 補助金制度全般について、以下のような見直しを検討しています。
- 自治会補助金は、算出の基となる数を現行の「自治会の総世帯数」から「自治会の加入世帯数」への変更を考えています。
- 自治会が行う事業（未加入者世帯対象とした事業含む）に対しての補助項目を考えています。
- 既存のインセンティブ補助金の機能を「自治会補助金」の新たな項目として見直したいと考えています。（自治会補助金への一本化） ⇒申請手続きの簡素化
- 補助金の申請をデータでできる申請様式を整備します。

3. 意見交換会でいただいたご意見、新たな支援策（案）



（4）自治会補助金（案）

1 運営費補助 加入世帯数×250円

○目的：行政からの依頼を受けて行う回覧や調査など、会議等に要する費用、自治会の基本的な運営費用の一部を補助

○対象経費：会議費、印刷代、郵便通信料、消耗品費等

2 活動費補助

ア 一般事業 総事業費の1/2（上限あり）

▶活動目的例

○目的：自治会が行う活動に対して補助するもの

○対象経費：自治会が行う事業全般に係る経費

交流
親睦

防災
防犯

清掃
環境

運営
広報

など

イ 地域活性化事業 総事業費の1/2（上限あり）

○目的：地域活性化、地域コミュニティ形成促進のため、自治会が行う未加入世帯も含めた地域の公益的活動（防犯・防災・美化・文化・スポーツ等）に対して補助するもの

○対象経費：自治会が実施する地域の公益的な事業に係る経費

○補助条件：前年度に交付を受けている場合は申請不可。

年度内40自治会までとし、申請希望が超えた場合は抽選。

3 自治会集会所補助 1施設あたり23,000円

○目的：自治会及び地域住民が共同で管理し、又は所有する集会施設の維持管理費の一部を補助するもの

○対象経費：集会施設の維持管理に係る経費

4. 地域協働課以外の補助金、支援紹介



(1) 補助金紹介

課題解決（自治会活動全般）

◆地域の底力発展事業助成（東京都）

地域の課題解決、防犯、防災など 20万円（初回申請10/10 2回目以降1/2）

https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/chiiki_tabunka/chiiki_katsudo/chiikirvoku/000000717.html



施設整備

◆コミュニティ助成事業（一般財団法人 自治総合センター）

一般コミュニティ助成事業 コミュニティ活動に必要な設備等100万円～250万円まで

防災

◆町会・自治会防災力強化助成（東京都）

防災資機材、備蓄品など 30万円（補助率10/10）※R5年度

https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/chiiki_tabunka/chiiki_katsudo/chiikirvoku/0000002170.html



◆コミュニティ助成事業（一般財団法人 自治総合センター）

地域防災組織育成助成事業 防災活動に必要な設備等30万円～200万円まで

防犯

◆街頭防犯カメラ設置補助（防災安全課）

◆自主防犯組織育成交付金（防災安全課）

その他

◆資源物回収奨励費（ごみゼロ推進課）

4. 地域協働課以外の補助金、支援紹介



(2) 支援団体等紹介

地域の課題解決プロボノプロジェクト (東京都つながり創成財団)

○企業の社員等の業務経験
やスキルを活かしたボランティア活
動「プロボノ」による、積極的に課題
に取り組む町会・自治会の活動支援
(個別支援、実践講座)

<活用事例>

- ・自主防災組織の活動運営マニュアル作成
- ・若い世代へのアプローチ方法を調査、提案

日野市社会福祉協議会

○地域行事等で利用可能な機材
の貸出
綿菓子機、ポップコーン機、発電機、
着ぐるみ、テントなど

○ボランティア相談

NPO法人 ひの市民活動ネットワーク

- 各種市民活動団体及び
関係機関との繋ぎ
(地域に活動の場所を求める
団体とのコラボ事業相談)
- 自治会運営に必要な作業
スペース及び設備の提供
(印刷、帳合、横断幕作成等)
- 活動相談・情報交換の場

5. スケジュール（予定）



自治会アンケート
の実施

令和4年8月

自治会支援の在り方
に関する意見交換会

令和5年1～3月

自治会未加入者
アンケートの実施

令和5年1～3月

新しい自治会支援
について

現在

新しい自治会支援
について
意見収集を継続
令和5年7～8月

新たな自治会支援
制度の再検討

新たな自治会
支援制度の公表

新たな自治会
支援制度へ移行

6. 資料(未加入者へのアンケート結果まとめ)



(1) 未加入者アンケートの結果について

- 自治会のイメージ
 - 1位 役員になると大変そう
 - 2位 人間関係が面倒くさそう
 - 3位 強制的に手伝いをお願いされそう

- 加入しない理由
 - 1位 加入しなくても困らない
 - 2位 加入するメリットを感じない
 - 3位 役員をやりたくない

- 不安に思う事
 - 1位 特に不安に思う事は無い
 - 2位 災害や急病の際に近隣に頼れる家族や知人がいない
 - 3位 近隣の住民と知り合いになる機会が無い

■自由意見

- 役員が大変すぎる。一部の人にだけ過大な負担を強いる。
- 閉鎖的で古い体制。改善を求め意見を出しても、なにも変わらない。
- 時代に合わない回覧板等を行っている。